

2018年12月25日

報道関係者各位

三井不動産レジデンシャル株式会社

従業員の健康増進のためスポーツ活動に積極的な企業として 平成30年度「スポーツエールカンパニー」に認定

三井不動産レジデンシャル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：藤林清隆）は、2014年より「ザ・コーポレートゲームズ 東京 実行委員会」の構成委員として企画運営している企業対抗大規模スポーツフェス「ザ・コーポレートゲームズ 東京」の活動と、同大会への従業員の積極的な参加が評価され、平成30年度「スポーツエールカンパニー」に認定されました。

「スポーツエールカンパニー認定制度」とは、スポーツ庁が「スポーツに対する社会的機運の醸成を図る」ことを目的として、従業員の健康増進のためにスポーツ活動に対する支援や促進に向け積極的な取組を行っている企業を認定する制度で、2017年より実施されています。

「ザ・コーポレートゲームズ 東京」は、これまで計5回の大会で参加企業約900社、参加者42,000人以上※の方にご参加いただき、また当社従業員のエントリーも積極的に図っており、2018年大会では200名を超える従業員が参加しました。



<「ザ・コーポレートゲームズ東京 2018 アジアパシフィック」の競技写真>



<スポーツエールカンパニーのロゴ>

また、2018年11月30日には東京都が従業員のスポーツ活動の促進に向けた取り組みや、スポーツ分野における支援を実施している企業を認定する「東京都スポーツ推進企業」にも登録されています。

今後も「ザ・コーポレートゲームズ 東京」を通じて、従業員一人一人の健康保持・増進に取り組むと共に、年齢や役職、企業を超えた交流の活性化を図ってまいります。

※参加企業数・参加者数は延べ数です。